

令和3年度			
講習の区分	<選択領域講習>受講者が任意に選択して受講する領域	講習 時間数	6 時間
講習の名称	【選択】養護教諭の職務と実践	講習形態	講義、演習
開設者	長崎県立大学	定員	50 名
開設日/時間	令和3年8月1日(日) / 8:55~16:10	会場	長崎県立大学シーボルト校東棟1階 E110講義室(西彼杵郡長与町)
履修認定対象職種	養護教諭	主な受講対象者	小学校、中学校、高等学校 養護教諭
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 担当教員： 中尾八重子 (看護栄養学部) / y-nakao@sun.ac.jp / 095-813-5471			
担当教員(分担担当者等) 佐藤順子(看護栄養学部 非常勤講師)			
講習のねらい/講習方法/講習到達目標 講習のねらい： ①よりよい養護実践には家庭・地域との連携が重要であり、そのためには教育と関わる関係法規や機関・組織・活動について知り、養護実践との連携について理解する。 ②養護教諭が日常実践している健康相談の課題解決のための支援体制作り、家庭や関係者との連携などの視点を基に振り返り評価する。 講習方法： 各担当者が3時間ずつ講習し、午前中は、講義の後に30分間の筆記試験を行う。午後は、グループ別ワークショップを行う。 講習到達目標： ①地域で行われている保健活動を理解し、現代的健康課題との関連を考え養護教諭として実践での活用の構想を持つ。 ②養護教諭の行う健康相談の概念や理論をもとに、特に健康相談(面談)の計画・実施方法を整理・分析し評価する。 また、それを踏まえ、今後のよりよい健康・教育相談を考えることができる。			
講習内容(概要) / 講習計画(時間毎の講習内容を含む) / キーワード 講習内容(概要)： 新たな健康観と21世紀の健康戦略のヘルスプロモーション、それらの考え方から児童・生徒の健康増進および健康課題の解決に向け、地域のさまざまな関係機関や関係職種との具体的な連携について考える。また、養護教諭の職務の中で、近年特に重要視されている健康相談・教育相談について、理論を基に班別ワークショップを通して実践を振り返ると共に向上を図る。 講習計画・内容			
	内容等	時間	担当教員
	オリエンテーション	8:55~ 9:00	中尾 八重子
	【講義1 養護教諭に求められる地域保健活動の活用】 (途中10分休憩)	9:00~11:40	中尾 八重子
	筆記試験	11:40~12:10	中尾 八重子
	昼休憩	12:10~13:00	
	【講義2 健康相談の理論と実践】(途中10分休憩)	13:00~16:10	佐藤 順子
キーワード (地域保健活動) (ヘルスプロモーション) (健康相談) (教育相談)			
成績評価の方法	成績評価は、各講習担当者が行う試験の成績や講習中の課題への取組み等から総合的に判断します。		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。		
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。		
教科書・教材・参考書	なし		
各自で準備するもの	なし		
受講上の注意	1. 「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。 3. 遅刻は原則として認めません。		